

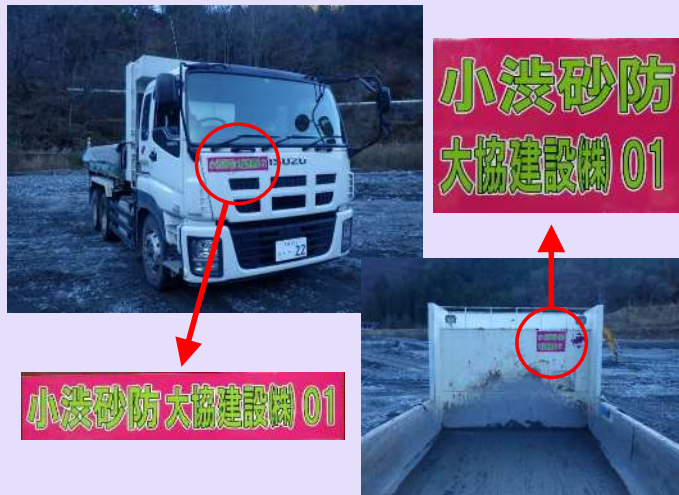


県道 松川インター大鹿線（通称：小渋線）を走行する 大型ダンプの「工事用車両プレート」について

現在、県道 松川インター大鹿線（通称：小渋線）ではたくさんの大型ダンプが走っています。
そのうち公共事業関連の大型ダンプについて特集してみました。

※ 小渋川砂防関連工事・小渋ダム関連工事等の公共工事では、どの工事の工事用車両であるかを明確にするため、車両の見やすいところにプレートが貼られています。

①小渋川砂防関連工事



②小渋ダム関連工事



③飯田市代替地整備工事



④喬木村代替地整備工事



【番外】リニア中央新幹線（JR東海）関連工事

皆様ご存じのとおり、リニア中央新幹線の工事関係車両には黄色のプレートが張られています。

上記のように、現在、松川インター大鹿線を通行する公共事業関連の大型ダンプでは写真のように4つの種類のプレートが確認できます。

小渋川砂防出張所の工事では、来年3月までに大鹿村内から松川インター大鹿線を経由して松川町上片桐に約30,000m³の土砂の搬出を行う予定です。運行に際しては安全に配慮し一般車優先の運行を行いますが、通行する松川インター大鹿線は道路の勾配がきつく、カーブや橋梁では見通しが悪く道路幅も狭い箇所があるため、大型ダンプ同士のすれ違いが困難な箇所では「下り優先」のルールで運行して行きます。運搬に際し、もしお気づきの点等がありましたら小渋川砂防出張所までご連絡下さい。その他の発注機関の関連工事の情報等については、ホームページ等でご確認下さい。

裏面もご覧ください

信州の伝統野菜「大鹿唐辛子」

大鹿村内で栽培されている大鹿唐辛子は「信州の伝統野菜」に昨年9月に選定され、その中でも伝承地で継続的に栽培されている伝統野菜および一定の基準を満たした生産者グループに対して認定される「伝承地栽培認定」もされています。大鹿唐辛子は、大鹿村大河原で50年以上前から自家採種を繰り返し栽培されてきましたが、平成23年の「大鹿村・食の宝探しプロジェクト」で初めてその存在が確認されました。（大鹿村HPより）村内で長く伝承されてきた大鹿唐辛子を食べることで身体の中から温まり、これから始まる寒い冬を乗り切りましょう！



【出典：大鹿村HP】

ドローン等無人航空機の飛行について

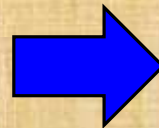
無人航空機（UAV：Unmanned Aerial Vehicle 通称ドローン）が様々な分野で広く普及してきた中、建設現場においても現場で使用することで、生産性の向上や安全性の向上に対し重要な役割を果たすようになってきました。また、災害時等においては、危険な災害箇所の確認なども安全に迅速に行えるようになりました。しかし、安全に飛行させるためには航空法等が定めるルールを守らなければ罰則が科せられます。大鹿村においても、大西公園等の村有地において無人航空機を飛行する場合は申請書の提出が必要です。

飛行の許可が必要となる空域について



小波川砂防管内の砂防工事の効果 -④-

9月号から紹介してきました「砂防工事の効果」は今回で最終回となりました。今回は大鹿村鹿塩の「北川砂防堰堤」を紹介いたします。



昨年度工事で、堰堤に溜まった土砂を除石し堰堤の機能を回復させたため、今年7月の豪雨においても堰堤がしっかり土砂を捕捉し、下流域への大量の土砂流出を防ぐことができました。

施工者：木下建設株式会社

お知らせ

「令和2年度 天竜川水系 滝沢第1砂防堰堤改良工事」
施工：(株)ヤマウラの現場代理人が変更となりました。

【新任者】小泉 隆幸

工事の担当が変わりましたので、
どうぞ宜しくお願い致します。

